

## 若戸トンネルの使用済み回数券の不明について

有料道路若戸大橋において、通行料金として受領し保管している若戸大橋・若戸トンネル共通回数券に不足があることが判明した件につきまして、調査結果と今後の対応について報告いたします。

### ● 北九州市道路公社の調査結果及び今後の対応

#### 1 使用済み回数券の枚数調査結果

##### (1) 若戸トンネル

【調査期間】平成30年10月1日～31日

【調査対象】若戸トンネル料金事務所に保管されている使用済み回数券  
平成30年1月8日から10月21日分まで約240万枚

【調査結果】4, 240枚不足

##### (2) 若戸大橋

【調査期間】平成30年10月1日～31日

【調査対象】若戸大橋料金事務所に保管されている使用済み回数券  
平成30年4月19日から10月21日分まで約214万枚

【調査結果】不足なし

#### 2 調査結果及び今後の対応

- (1) 調査で判明した使用済み回数券の保管数量の不足分4, 240枚を、料金収受金が不足しているものとみなし、受託業者に相当額を請求する
- (2) すでに廃棄処分している平成30年1月7日以前のものについても、収受金に不足があると考えており、相当額を請求することを検討中

### ● 受託業者 伸和サービス(株)の報告内容等について

#### 1 従業員への聞き取り調査結果

##### (1) 料金徴収業務の受託業者である伸和サービス(株)が実施

【調査期間】平成30年10月24日～(継続中)

【調査対象】若戸トンネルの料金収受員30人

【調査結果】収受員の1人が一部を着服したことを認めた

#### 2 伸和サービス(株)における今後の対応

- (1) 収受員を解雇処分とする手続きに着手
- (2) 警察への被害届提出に向けて準備中

このような事態を招いたことに対して、お客様をはじめ、関係者の皆様に深くお詫びするとともに、今回の事件を真摯に受けとめ、指導・監督の強化を図り、信頼の回復に努めます。